

モニター
ツアー

英国・地の果てランズエンドのフットパス

コーンウォール

パドストウ&マラジオン71kmを歩く！

2017年

6月1日(木)～6月10日(土)



セント・マイケルズ・マウントの遠景 (イメージ)

nomad

山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

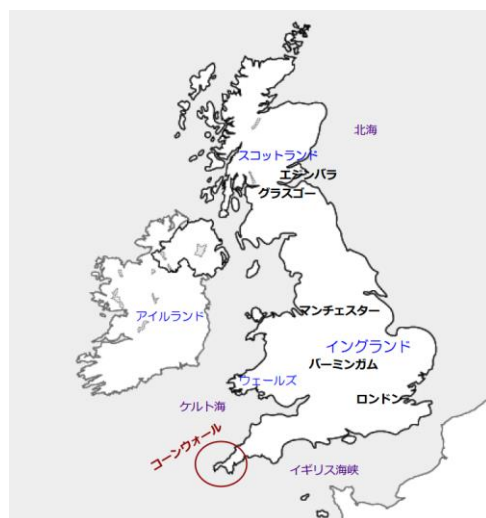
地の果て〈ランズエンド〉を見て歩く

- ◆ コーンウォール中部の公式巡礼路カミノ・デ・サンチアゴ「セント・マイケルズウェイ」を辿る！
- ◆ 12世紀の詩人ジョン・ベッチェマン卿が眠るパドストウ近郊聖エノドック教会の尖塔！
- ◆ 劇的な「An Area of Outstanding Natural beauty(傑出した自然美の領域)」トレポースヘッド！
- ◆ イギリス版モンサンミッシェルと呼ばれるセント・マイケルズ・マウント大修道院（マラジオン）！
- ◆ ローカルのパブや海浴いの瀟洒なレストランでいただく伝統的でグルメな料理もお楽しみ！
- ◆ モウザルやニューリンなど象徴的なコーンウォールの漁村の佇まいや路地裏の雰囲気も面白い！



セントアイビスの風景（イメージ）

素敵な海辺の港町、パドストウをスタート。緑と紫のカラフルな岩場の海岸から小さなフェリーでキャメルリバーの河口を渡ります。詩人ジョン・ベッチェマン卿が埋葬された聖エノドック教会を通り、北海岸から南海岸への公式サンチアゴ巡礼路セント・マイケルズ・ウェイを辿ります。それは、ウェールズ人とアイルランド人の巡礼路と呼ばれ、また宣教師たちが危険なランズエンド付近の海岸を避けて上陸し、ここから南海岸へ向かった道とも言われています。これら内陸の道は、幅一杯の生け垣、鉄の時代のヒルフォート（丘砦）、古代の教会と十字架など、海岸部のそれとは大きな対象を成します。次の目的地マラジオン（マラザイオン）に近づくと、英国の顕著なランドマークであり、セント・マイケルズ・ウェイの公式な終了点である聖マイケルズマウントが見えてきます。旅のおわりは小さな港町ペンザンスと漁師町モウザルです。そして、最後はローカルバスに乗って“地の果て”ランズエンドを訪れます！



日程表 コーンウォール パドストウ&マラジオンを歩く 10日間

月日	都市名	交通	スケジュール	食事
6/01 (木)	新千歳 乗継都市 乗継都市	航空機 航空機	日本国内、ほか乗継都市経由、空路、ロンドンまたは近郊都市へ。 夕刻～夜、或いは翌日午前～午後、ロンドンまたは近郊都市に到着。 〔ロンドンまたは乗継都市または機内泊〕	— — 機
6/02 (金)	ロンドンまたは近郊都市 ポドミンパークウェイ パドストウ	鉄道 バス	ロンドンまたは近郊都市より鉄道にてポドミン・パークウェイへ。バスに乗り換えパドストウへ(所要1h)。3連泊するパドストウは、リバーキャメル河口に広がるチャーミングで賑やかな港町です。人気セレブシェフ、リック・スタイン緑の街でもあり、彼の名前を冠したシーフード料理や彼のレストランでも知られています。 〔パドストウ Padstow/Inn 泊〕	機 — —
6/03 (土)	パドストウ ロック St.エノドック教会 ピティーマー パドストウ	Walk 10km 3時間	パドストウからをベースに周遊トレイルを歩きます。リバーキャメルの河口をフェリーで渡って、特産のブルーエルバン(緑色の脈斑岩)がその名の由来である「ロック」へ。またこの村は各界のセレブ達が愛する避暑地で「ブリテンのサントロペ」とも呼ばれています。海岸砂丘のトレイルをリバーキャメル河口方面へ進み、その後内陸部へ。12世紀の詩人ジョンベッチュマン卿が眠る St.エノドック教会を通り、ピティーマーへ。その後再びフェリーでパドストウへ戻ります。〔パドストウ Padstow/Inn 泊〕	朝 — —
6/04 (日)	パドストウ コンスタンチンベイ トレボースヘッド パドストウ	Walk 19km 6時間	南西海岸パスをコンスタンチンベイへ。キャメルリバー河口からトレヴォーンの黄金ビーチを通り、ハーリンベイとマザーアイビーを経由し、劇的な「傑出した自然美の領域」トレボースヘッドへ。晴れた日には遠くニューキーまでの道のりが見渡せるでしょう。その後、灯台の傍を通りブービズベイへ。さらに広いビーチをコンスタンチンベイへ。バスでパドストウへ戻ります。〔パドストウ Padstow/Inn 泊〕	朝 — —
6/05 (月)	パドストウ カービスベイ トレンコムヒル マラジオンマーシュ マラジオン	Walk 16km 5時間	クルマでカービスベイへ移動します(所要1h)。「セント・マイケルズウェイ」は、英国で唯一「ヨーロピアンカルチャールート」に指定されています。カービスベイからスタートし、コーンウォール北海岸から南海岸へと向かいます。この道はサンチアゴ巡礼路の一部でもあり、先史時代からアイルランドやウェールズの巡礼者や宣教師が使ったルートと考えられています。彼らはランズエンド岬の荒波を回避するため、ここで船を捨てコーンウォール半島横断ルートを選んだのでしょうか。 ルートは花崗岩の彫像「ニルズ・スティーブル」を通り、巨人によって運ばれたと言う花崗岩の塊「ポウルロック」、トレンコムヒル、ネオリシックヒル要塞などを通り、マラジオン湿地野鳥保護区へ。〔マラジオン Marazion/B&B 泊〕	朝 — —
6/06 (火)	マラジオン ペラナスヌー マラジオン	Walk 16km 5時間	マラジオンから小さな古い村ペラナスヌー教区へ。その後、静かな田舎道から海岸を望むトレイル、ここは交易と巡礼の歴史を思い出させ、また海岸の景色を一望するコーンウォールでも魅力的な場所の一つです。ここではまた銅や錫鉱業の面影や、鉱業施設の残骸などを見ましょう。〔マラジオン Marazion/B&B 泊〕	朝 — —
6/07 (水)	マラジオン セント・マイケルズ・ マウント ニューリン モウザル マラジオン	Walk 10km 4時間	巡礼者の足跡を辿ってセント・マイケルズ・マウントへ(潮位による)。かつてこの島には錫交易で栄えた港があり、また本場フランスのモンサンミッシェルからベネディクト会修道士を多数招き入れたそうです。この日は美しい海岸線のトレイルを錫鉱業で栄えたペンザンスへ。多くのギャラリーやティーショップ、パブなどに会おうでしょう。19世紀、フランスのブルターニュに似た環境が多くのアーティストを惹きつけた可愛らしい漁港ニューリン、そしてコーンウォールらしい典型的な古い石造りの埠頭と漁師小屋があるモウザルへと向かいます。〔マラジオン Marazion/B&B 泊〕	朝 — —
6/08 (木)	マラジオン ランズエンド岬 ロンドンまたは近郊都市	バス 鉄道	午前、ローカルバスでランズエンド岬へ(所要1h)。 地の果ての景観を楽しんだ後、バス、鉄道を乗り継ぎ、ロンドンまたは近郊都市へ。 〔ロンドンまたは近郊都市/ホテル泊〕	朝 — —
6/09 (金)	ロンドンまたは近郊都市 乗継都市	航空機	ロンドンまたは近郊都市より空路、乗継都市へ。 〔機内泊〕	朝 — 機
6/10 (土)	乗継都市 新千歳	航空機	空路、新千歳へ。	機 —

■ 所要時間は休憩を除く歩行時間の目安です。当日の状況により変わりますのであらかじめご了承ください。

■ 歩行の行程は原則として上記を予定しておりますが、現地事情により変更する場合があります。

初回限定のモニターツアーです！

弊社初企画でありながら事前調査ができないため、初回の企画についての「モニターツアー」となっております。旅行代金には航空運賃と最低限の陸上交通、朝食付き宿泊費、そして弊社の添乗員経費と取扱手数料のみ含まれます。昼食、夕食、および現地で発生する諸費用は全て現地にてお客様ご自身でお支払いいただきます。また、添乗員にとっても初めてのコースですので、ご参加のお客様には御不便や御苦労を強いてしまう可能性がありますし、事前の情報提供も限定されます。このような悪条件をご了承の上でご参加いただける方を対象とさせていただきます。その分、旅行代金は可能な限り安価な設定となっております。尚、旅行中に撮影された写真のご提供や、帰国後にアンケートへの回答をお願いしております。



- **旅行代金：新千歳発着 380,000 円／東京発着 370,000 円** その他の発着についてはお問い合わせ下さい。
- 一人部屋追加代金 **79,000 円**
- 最少催行人員 **4 名** (最大募集人員 6 名)
- 添乗員(ツアーリーダー) **新千歳空港より同行します。**
- 食 事 **朝 7 回・昼 0 回・夕 0 回** (機内食を除く)
- 利用予定航空会社 **コリアンエア、キャセイパシフィック航空、エミレーツ航空、英国航空、全日空** その他
- 利用予定ホテル **パドストウ/オールドカスタムハウスイン、マラジオン/St.マイケルズ(B&B)** または同等宿泊施設
- 入国査証 (ビザ) **不要です。** パスポート残存期間は入国時 6 ヶ月以上が望ましい。
- 空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安：約 **21,000 円～36,000 円**/2016 年 11 月現在)。

- 現地ローカルガイドは同行しません。全行程添乗員が同行しご案内いたします。
- 宿泊施設はイン、B&B、ゲストハウス等の施設を利用します (2 名一室、バスルーム付き)。
- 朝食は旅行代金に含まれており、各宿泊施設にて提供されます。
- 昼食と夕食は各自でご負担いただきます。昼食はお店で購入するか、あるいは宿泊施設でパッキングをオーダーし購入していただきます。或いは可能な場合は、途中のカフェ等でおとりいただく日もあります。
- 夕食は宿泊施設近隣のレストランやパブ等を利用します。
- 行程は現地事情により変更する場合があります。宿泊施設の混み具合によっては、近隣の宿泊施設への送迎が発生します。
- パドストウからマラジオンへ大きな荷物は車で搬送されます。その荷物の許容量はお一人様 1 個のみ、重量は上限 20kg です。なお、大きなスーツケースは鉄道やバスでの移動時、また B&B の比較的狭い室内や階段の運搬に苦勞する場合がありますので、キャリーバッグ程度のなるべくコンパクトなサイズのバッグをお勧めいたします。
- 原則として悪天の日も歩きますが、危険が生じるような悪天候の場合添乗員の判断で行程を短縮、変更、中止することがあります。また、バスやタクシーを利用する場合があります。それら予定外の費用に付きましては別途ご負担願います。
- 海外旅行保険への契約をお願いいたします。弊社では、AIU 保険会社を取り扱っています。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7 に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み期間)の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限りません。)
★クルーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかに旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外來の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2016 年 11 月 1 日を基準としています。又、この旅行代金は、2016 年 11 月 1 日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は 2016 年 11 月 1 日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、①当社及び当社からの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い③アンケートのお願い④特典サービスの提供⑤統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、子ども代金は旅行開始日当日を基準に満 2 歳以上～12 歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」で確認いただけます。

■旅行企画・実施



株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 8 番地一階ビル 2 階
観光庁長官登録旅行業第 1668 号
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟 tour@hokkaido-nomad.co.jp

■お申し込み・お問い合わせ ツアーデスク

TEL 011-251-1900

FAX 011(261)2019 外務員氏名

